



恋問館改築に向けて



60代・男性

道東自動車道が釧路市まで延伸され、恋問館も改築されると車や観光客が増えることでしょうか。

札幌市から来ると最初に海が近いのは白糠町です。少々遠回りでも寄って行きたくなる魅力的な施設をつくってほしいものです。

今回、企画から設計・建設・管理運営まで民間の企業体が受注し

たようですが、あえて二つの提案をさせていただきたいと思います。

一つ目は「ウイスイパーディッシュ」の設置です。NHKの「世界ふれあい街歩き」の番組で紹介されていたものでニュージラランドの公園にあり、パラボラアンテナのようなものが20m離れて対面して置いてあります。小さな口に向かってささやくと、反対側のアンテナから聞こえるというものです。普段言にくいことや恋人同士のプロポーズにも利用されており、まさに恋問にふさわしいものだと思います。子どもにとっても不思議なものとして思い出に残るでしょう。

二つ目は「棧橋」の設置です。当然海上には突き出せませんが、敷地内から砂浜に向かって突き出し、波打ち際に降りることができ遊歩道的なもので、先端に小さなテラスを作りベンチを置けば、海側から見る景色も素晴らしいものになると思います。

お答えします

道の駅しらぬか恋問は現在、令和7年4月のオープンに向けて移

有用的な防災行政無線の運用を再考して

ただけでないでしょうか



70代・男性

7月30日、久しぶりに防災行政無線戸別受信機から町発信のメッセージが流れました。

防災に関するどのような情報かと関心を持って傾聴していたのですが、なんとマイナンバーカード作成推奨のメッセージでした。

防災行政無線は、平常時に町行政等の広報を目的として使用されることが認められています。

7月25日以降、白糠町を含めた道東各地では、記録的な真夏日・夏日が継続しており、それゆえ、当然食中毒警報や熱中症対策に関する広報が流れるはずと思っていました。そのような注意喚起の広報はなされています。

災害につながるであろう注意喚起の広報よりもマイナンバー作成推奨の方が喫緊な情報と判断された理由はでしょうか。Jアラート以外の防災行政無線の運用、内容は各自治体に任せられているはず

転改築事業を推進しており、その事業手法につきましても、道の駅の必要性をはじめ、市場調査や町議会における調査などを踏まえ、資金調達を町が行い、設計・建設・管理運営までを民間が実施する公設民営の「DBO方式」を採用し、取り進めているところでは、この「DBO方式」の特徴は、民間事業者が外部からの視点で、そのノウハウを生かし、業務の関連性・一体性や長期事業期間を視野に入れた創意工夫が期待できる

ところにあります。従いまして、現在、受託事業者が施設全体の詳細設計を詰めていることから、このたびの提案などを現時点において取り入れることは難しいところですが、将来的に受託事業者が新たな施設を運営していく中で、恋問にちなんだ企画や恋問海岸の景観を生かした多様な取り組みが検討されていくものと考えています。

また、町としても今回いただいた貴重な提案を含め、町内外の方が立ち寄りやすいと思うような魅力的な施設として、本町の観光・情報発信の拠点エリアとなるよう、開業後についても受託事業者と連携

町民に対し、周知啓発しなければならぬ情報をいつものように広報するのかが主体的に判断し、有用的な防災行政無線の運用をお願いいたします。

お答えします

防災行政無線の運用を開始して以来、Jアラート等の緊急情報以外のお知らせは、これまでいただいた意見の内容を踏まえて役場全体で活用を図るよう進めています。

町内イベントの案内を始め、火災予防運動、交通安全運動、感染症情報、選挙関連情報、断水のお知らせなどを放送してきました。ご意見をいただきました「食中毒警報」については、釧路保健所から食中毒警報の発令通知を受け、直ぐに食中毒警報の期間、食品や調理器具の取り扱い、消毒や手洗いの徹底について注意喚起を行いました。発令当日に1回のみのお知らせであったため、聞き逃している方もおられたと思います。

食中毒警報や熱中症対策については、皆さんの健康に関わる大切

携を図りながら、取り組んでいきますので、ご理解をお願いします。

〈経済課〉

災害時の避難について



80代・女性

私は両膝が悪いことから、避難の際は徒歩が原則となつてため避難を諦めています。

もしできるのなら、特に体調の悪い人等に車輛の使用を認めてほしいと思います。

車に貼るステッカー等があれば安心です。

お答えします

津波からの避難方法は、原則徒歩で20分以内に高台にある「津波指定避難場所」へ避難していただくもので、できるだけ早く、高いところへ避難するようお願いをし、訓練も実施してきました。

高台への避難に車を使用することは原則できません。徒歩避難の方と同じ場所を目指す、事故や渋滞が発生して避難そのものができなくなる危険があるためです。

な情報ですので、今後は食中毒警報期間中の注意喚起のほか、予測気温に応じた熱中症の注意情報を防災行政無線によりお知らせするよう改善します。

その他、防災行政無線で放送する「行政からのお知らせ」について、その放送の内容、頻度、タイミングも含めて十分精査しながら、今後も役場全体として充実していきたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。

〈地域防災課〉

牛乳乳製品しらぬか応援券

「牛乳乳製品しらぬか応援券」の使用期限は**10月31日(火)まで**となっています。

使い忘れが無いようにご利用ください。

問合先／経済課農政係 内線 (255・258)